

Honda 二輪事業説明会

2025.1.28 (火) 11:00-12:00

本田技研工業株式会社

執行役

二輪・パワープロダクツ事業本部長

兼 二輪事業統括部長

加藤 稔

Hondaにとって二輪は ものづくり、そして事業の原点



1949年「ドリームD型」



Hondaの基本理念

「需要のあるところで生産する」



1949

生産拠点
※抜粋

1963

▲ベルギー ▲インドネシア

▲タイ ▲フィリピン

▲ブラジル

▲アメリカ

▲ナイジェリア ▲中国

▲インド ▲イタリア ▲ベトナム

1997

▲ラオス

▲カンボジア

▲アルゼンチン

▲ペルー

2008

2014

▲バングラデシュ

▲ケニア

2025 [年]

▲ガーナ

▲ネパール

23か国37拠点で2000万台を超えるグローバルでの生産能力

3万店以上の販売店を通じてお客様にお届け

Hondaの基本理念

「需要のあるところで生産する」



ドイツ



オーストリア



スペイン



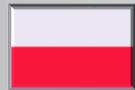
ギリシャ



ベルギー



トルコ



ポーランド



イスラエル



フィリピン



メキシコ



エルサルバドル



ルーマニア



インドネシア



グアテマラ



コスタリカ



ガーナ



サウジアラビア



ホンジュラス



ボリビア



ベナン



ニカラグア

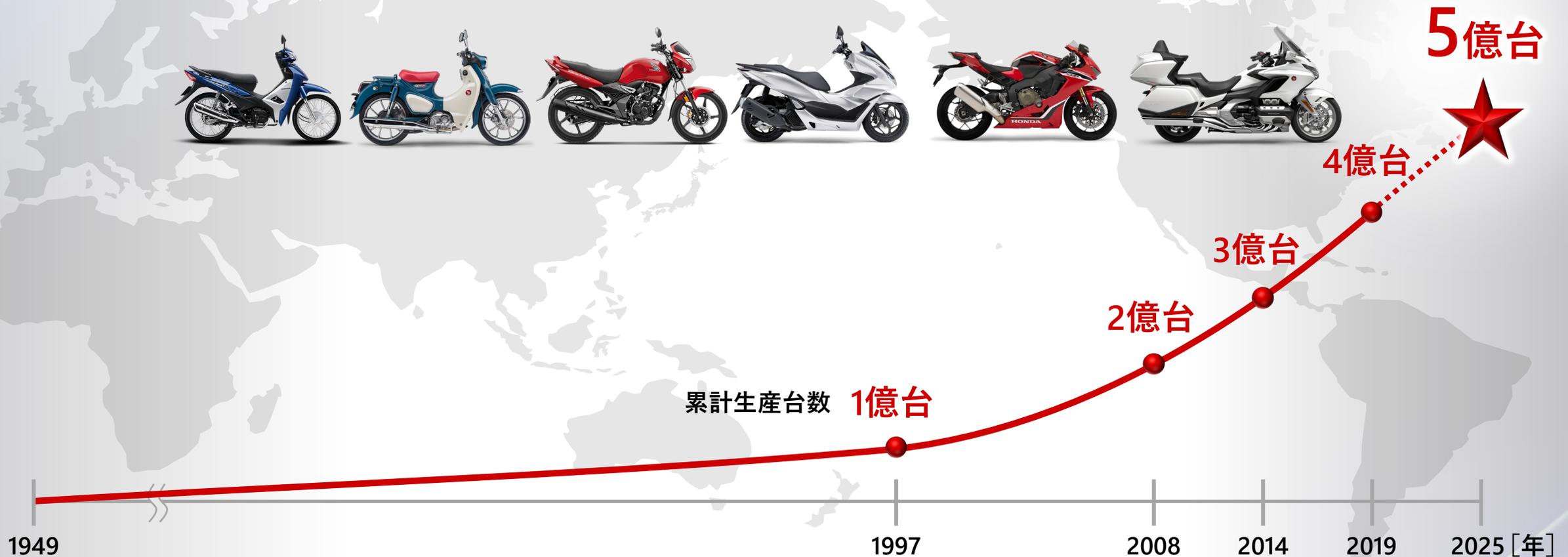


ドミニカ共和国

37の国と地域で過去最高の販売台数を達成

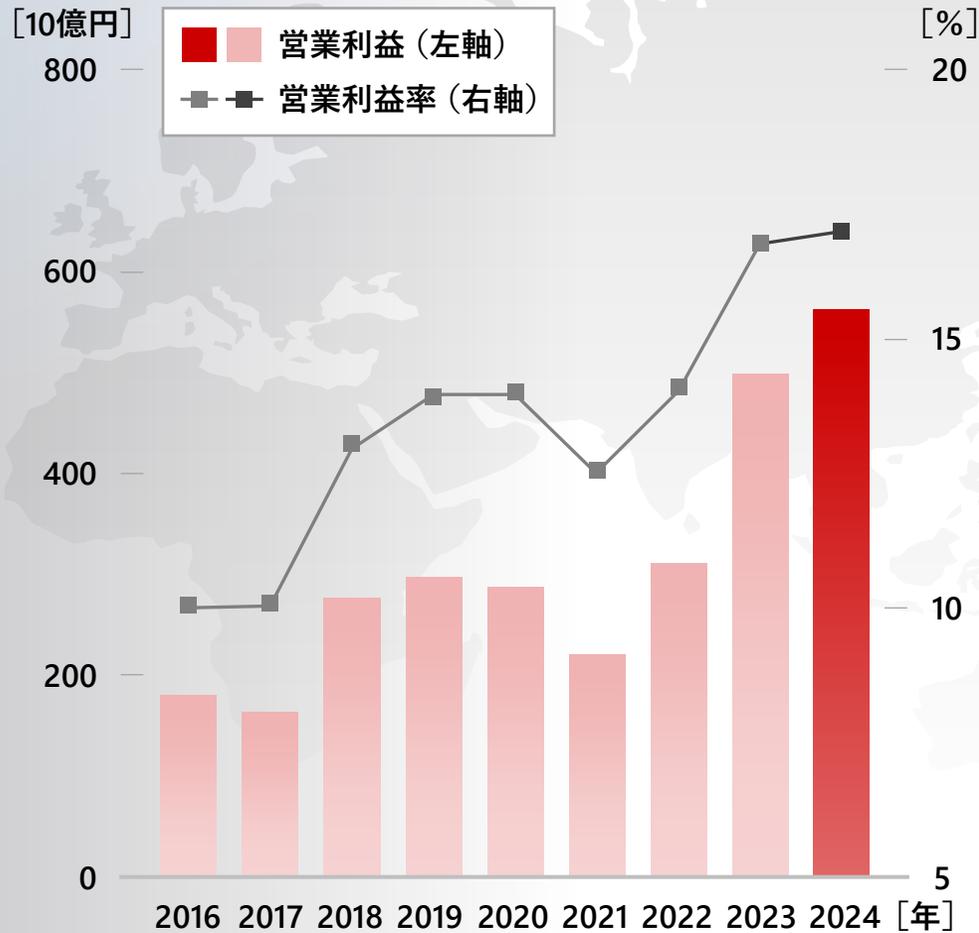
Hondaの基本理念

「需要のあるところで生産する」

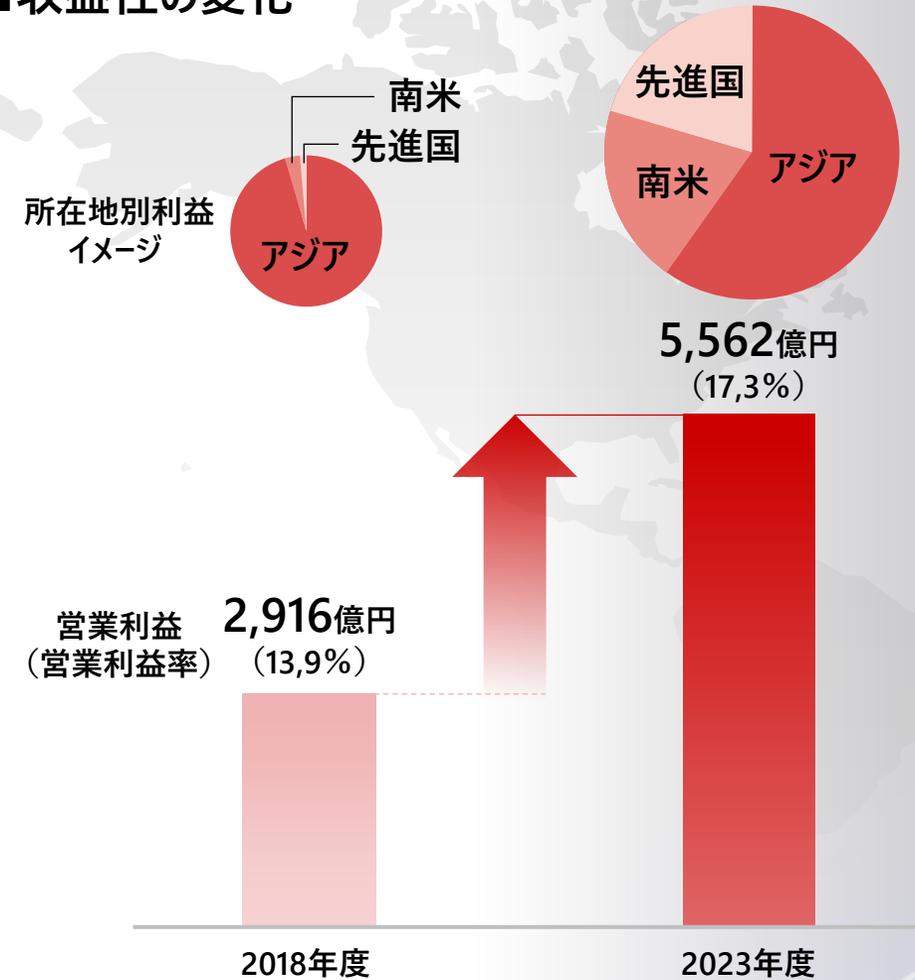


二輪事業の高い収益性

■ 収益推移

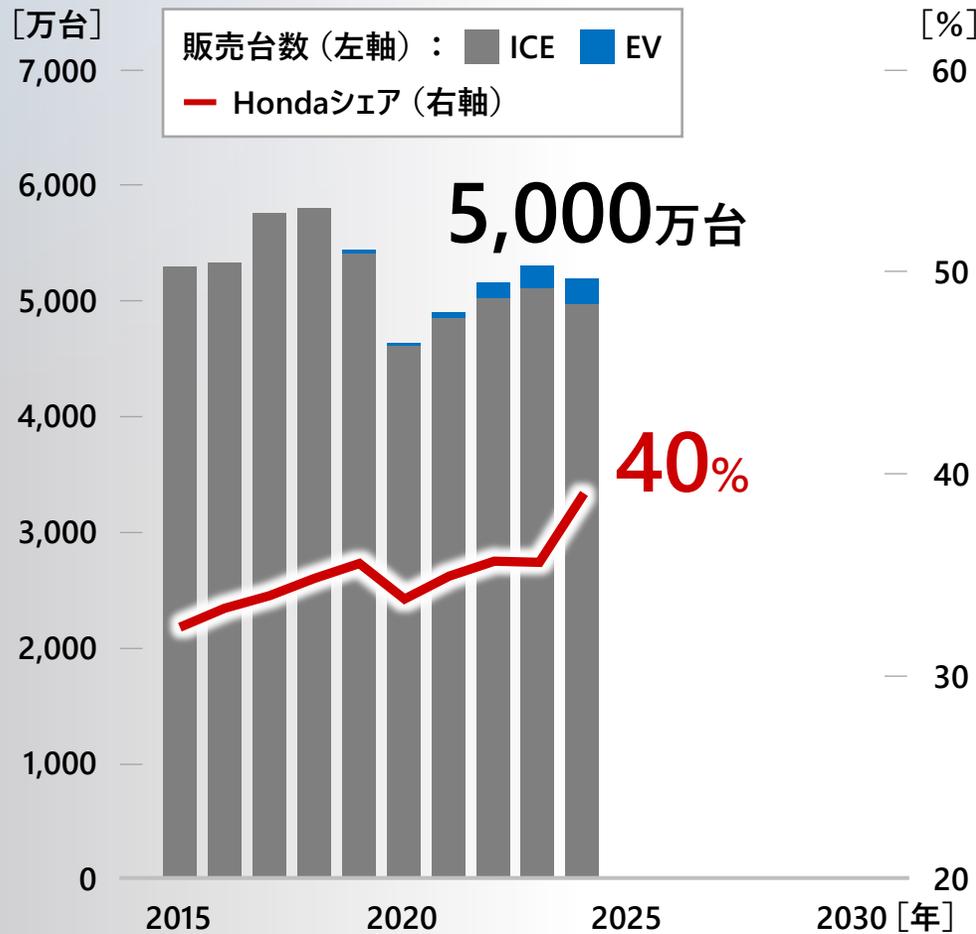


■ 収益性の変化

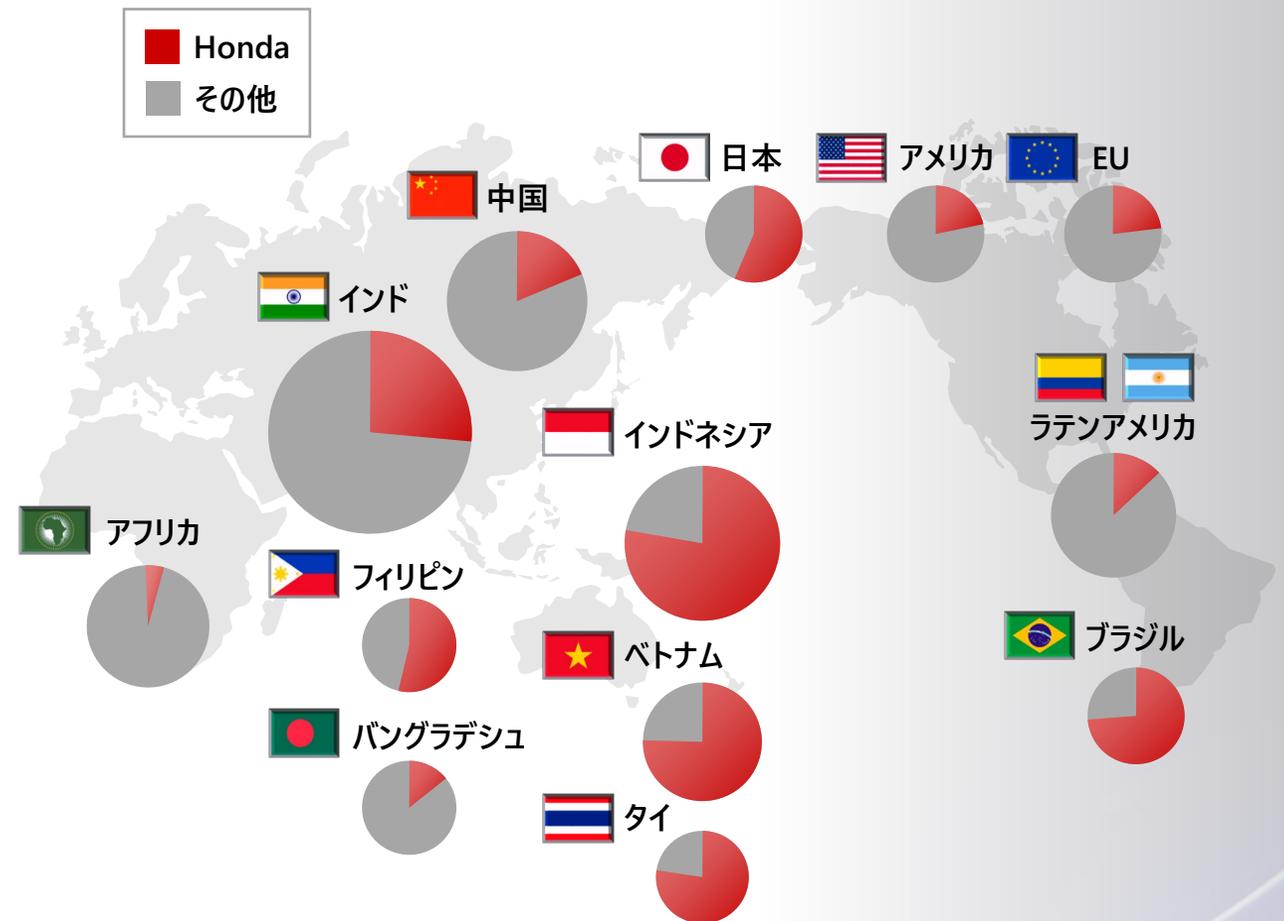


足元の二輪市場と今後の見通し

■ グローバル需要とHondaシェア

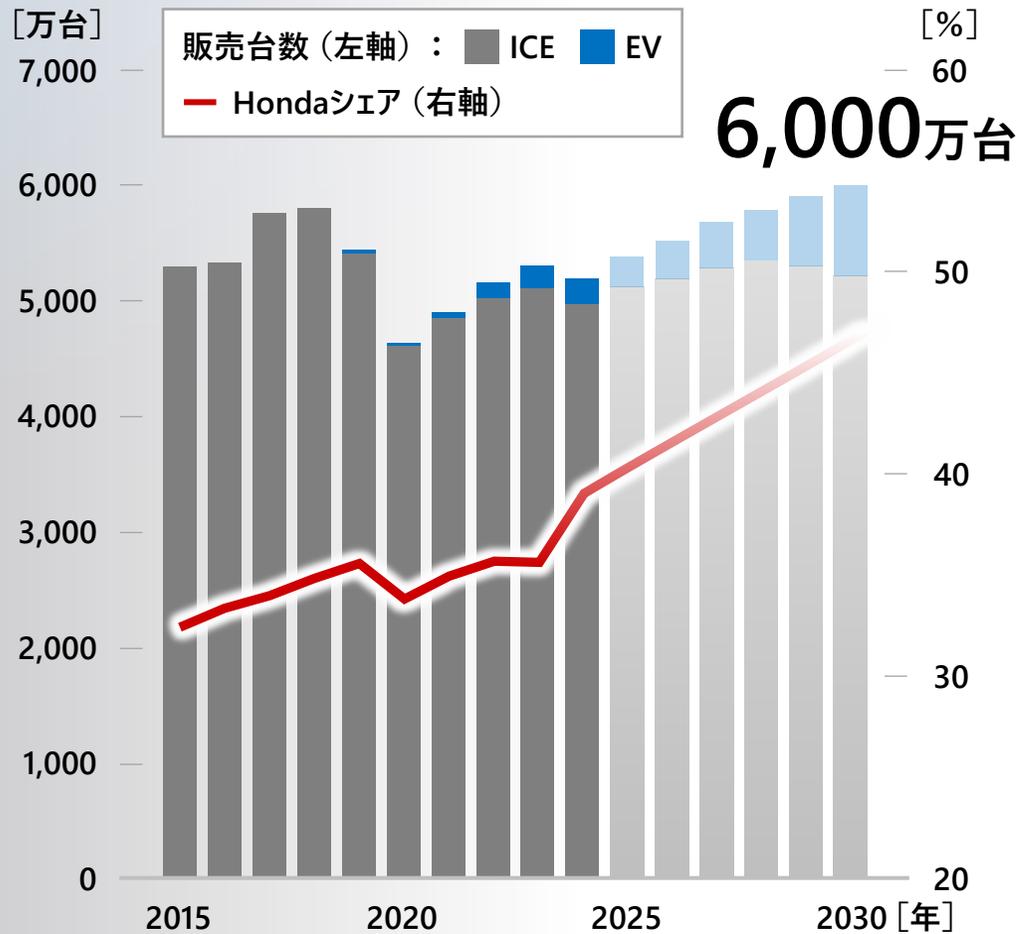


■ Hondaシェアマップ

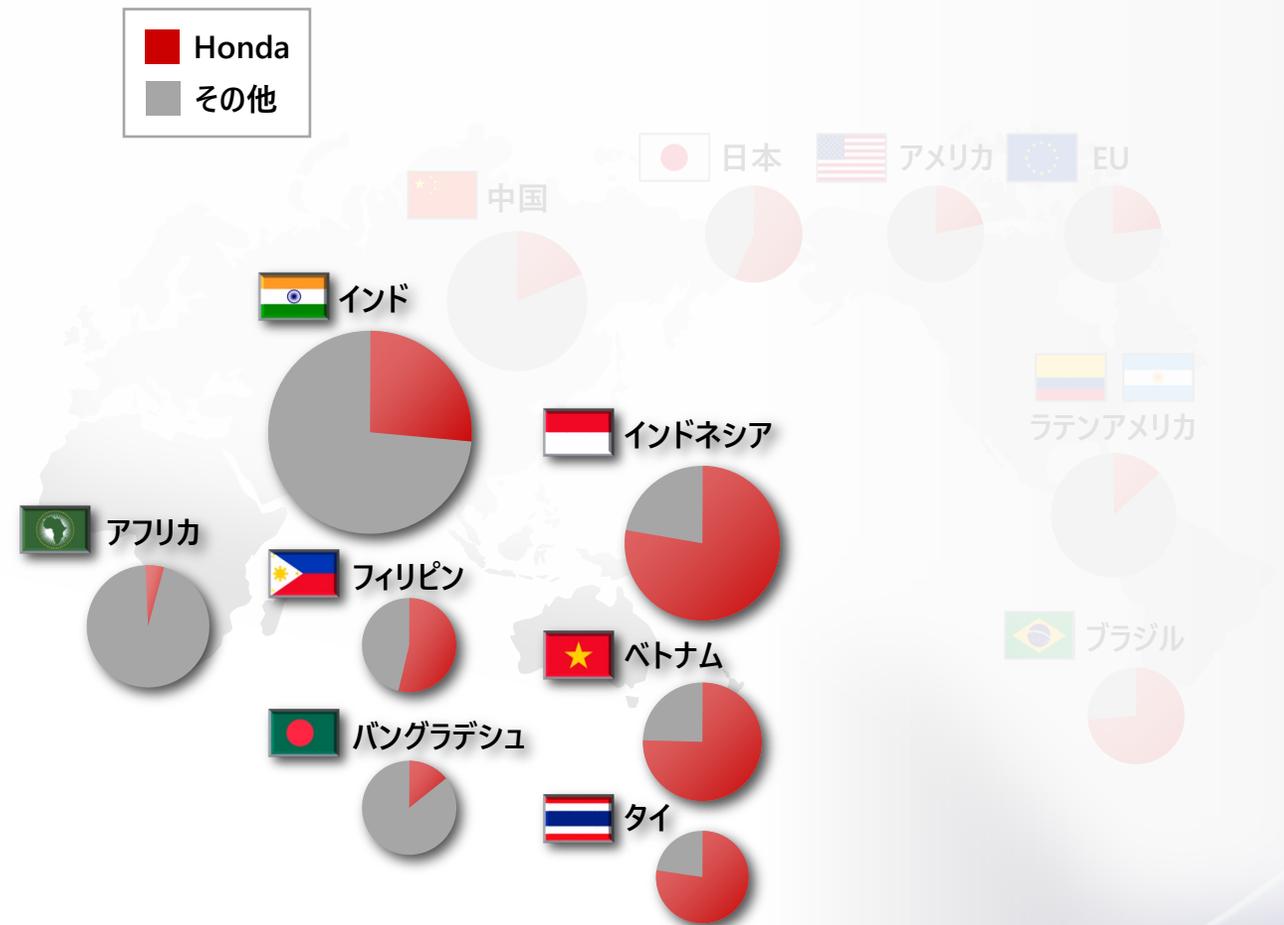


足元の二輪市場と今後の見通し

■ グローバル需要とHondaシェア

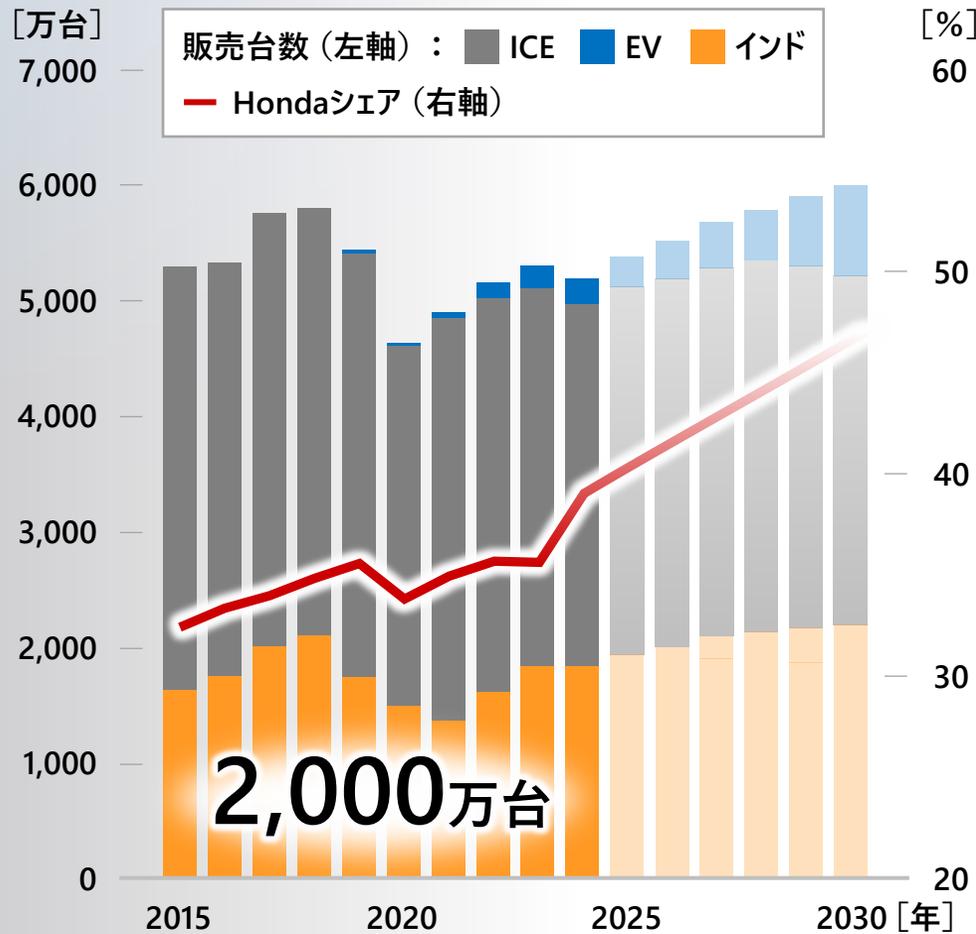


■ Hondaシェアマップ



成長国

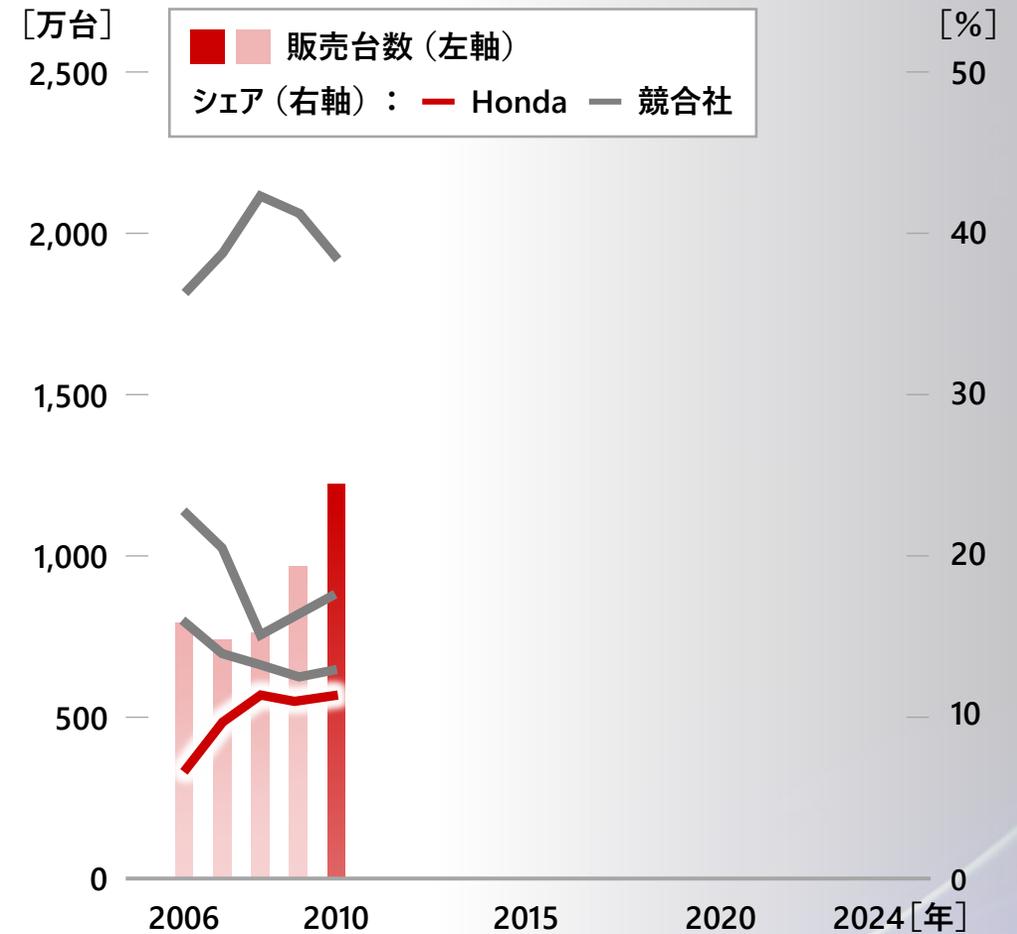
■ グローバル需要とHondaシェア



インド



■ 二輪 (ICE + EV) インド市場



成長国



ACTIVA



Dio



Shine



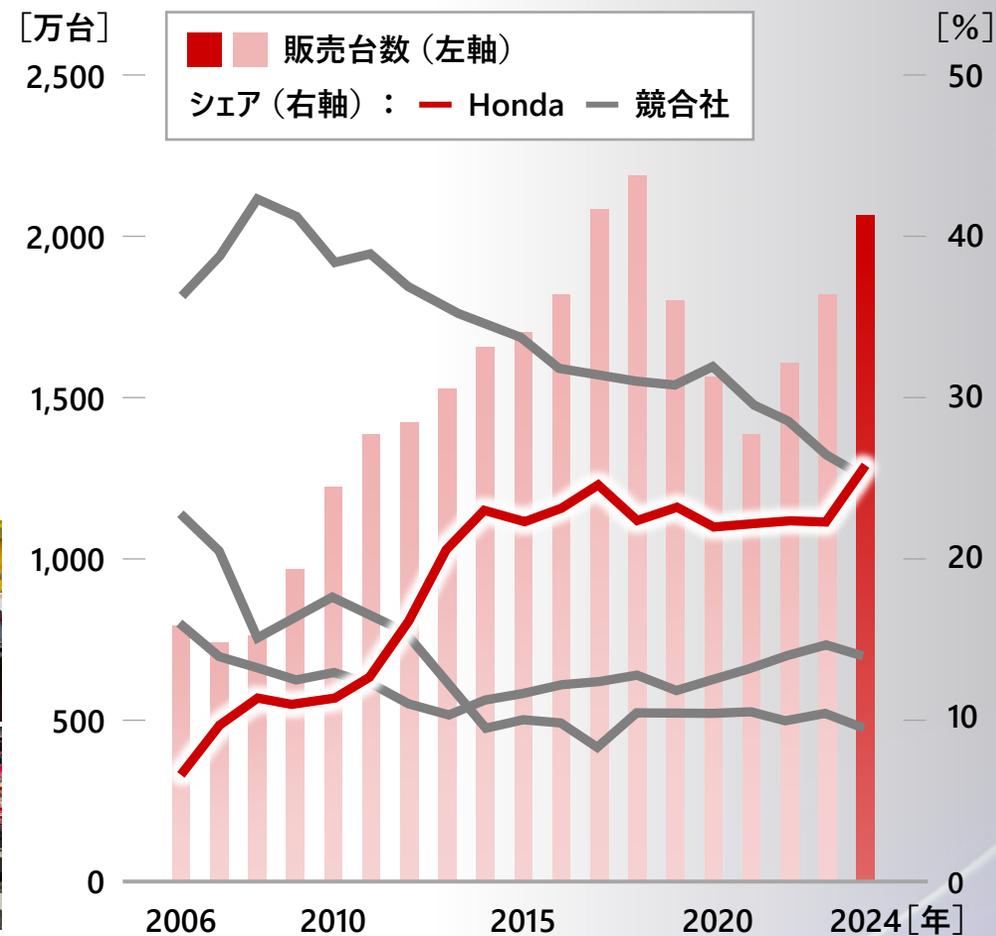
SP



インド



■ 二輪 (ICE + EV) インド市場



成長国



インド



インドでの開発、調達、生産での
競争力向上



ラテンアメリカ

Honda
シェア

その他



ブラジル

その他

Honda
シェア

お客様ニーズに近い
中南米へ輸出することで
事業拡大

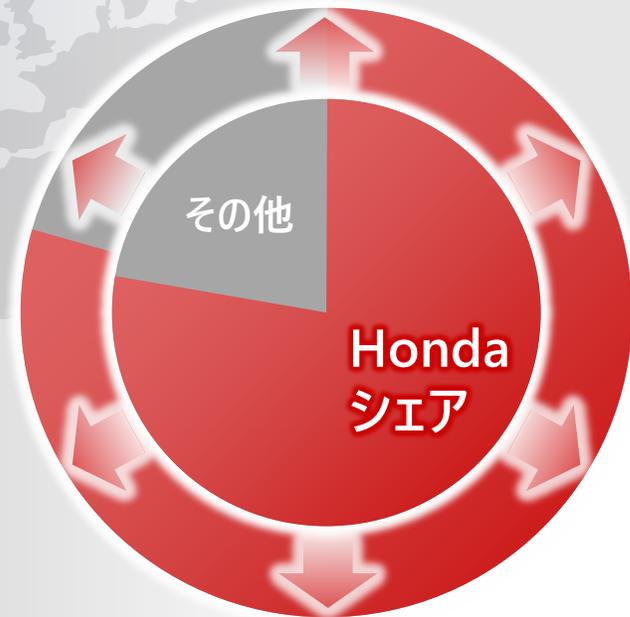
成長国



インドネシア



フィリピン



620万台 ▶ 700万台

※台数は23年度全体需要

※見通し



CLICK125

■ 二輪 (ICE + EV) フィリピン市場

[万台]

[%]

150

60

■ Honda販売台数 (左軸)
シエア (右軸) : - Honda

100

50

37%

55%

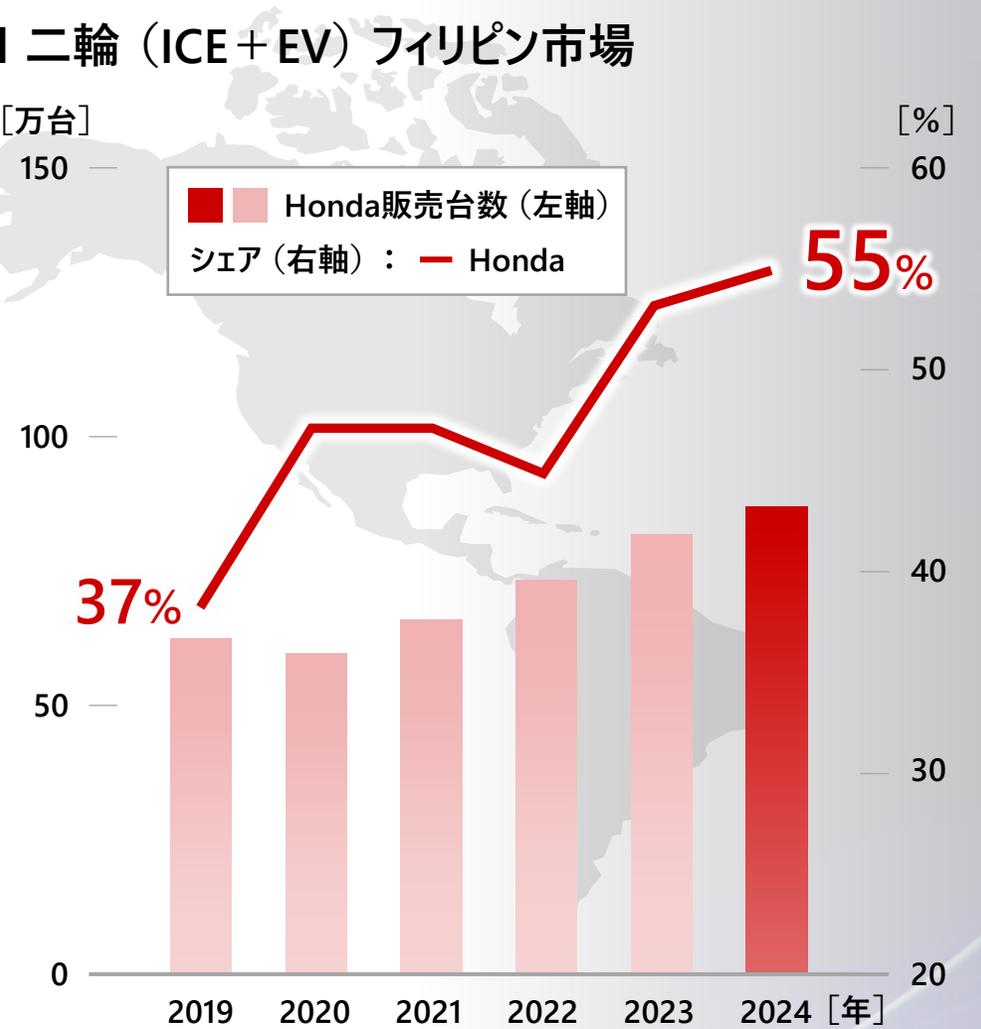
50

30

0

20

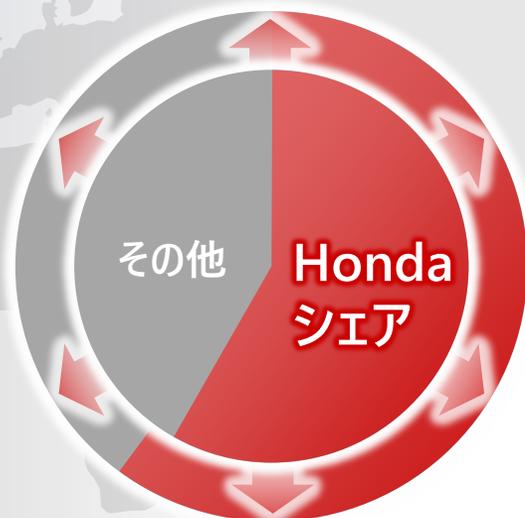
2019 2020 2021 2022 2023 2024 [年]



成長国



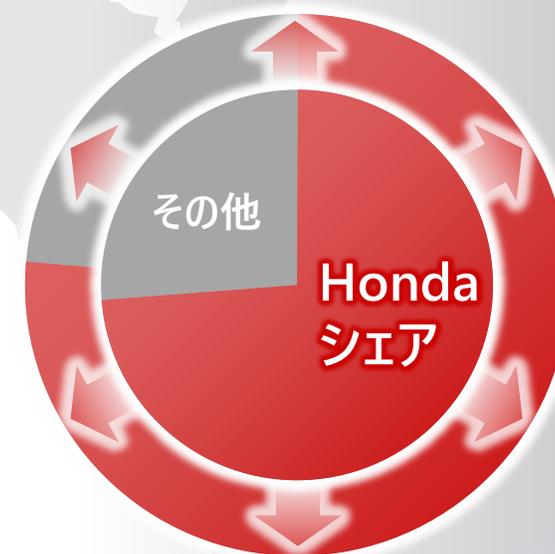
パキスタン



バングラデシュ



ブラジル



販売・サービス、調達、生産の強さを活かし
更なる事業の成長を推進

大型・欧州事業



EU



欧州主要5か国
2024年
シェアNo.1獲得



CB650R



CBR1000RR-R
FIREBLADE



CRF1100L
Africa Twin



Rebel 1100



CB750 HORNET



XL750 TRANSALP



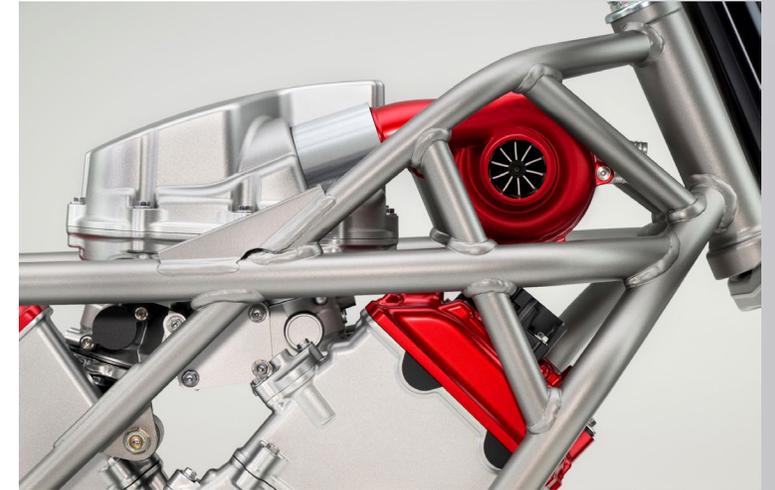
Honda DCT
Dual Clutch Transmission



Honda E-Clutch

内燃機関領域での新たなチャレンジ

二輪車世界初「電動過給機」搭載 V型3気筒エンジン



操る楽しさと環境性能の両立を実現

二輪レース活動



MotoGP



MXGP



TrialGP



鈴鹿8耐 (EWC)



Dakar Rally



AMA SMX

本田技研工業株式会社

執行職

電動事業開発本部

二輪・パワープロダクツ電動事業統括部長

三原 大樹

Honda 電動二輪戦略

販売目標 (グループ販売台数)	2030年	400万台	投資金額	2030年までに	約5000億円
モデル数	2030年までに	約30モデル	収益目標 (営業利益率)	2030年までに	5%以上
車体コスト削減目標	2030年までに	約50%削減		2030年代	10%以上

電動二輪事業 ビジョン

「すべての人の暮らしと移動時間がより豊かになる体験を提供する」
「進化する様々な暮らしのシーンや交通社会での安心と快適を提供する」

Hondaの強み

商品の
フルラインアップ展開

ICE搭載車で培った
開発・生産・調達能力

「走る・曲がる・止まる」の
基本性能と
コネクテビリティを兼ね備えた
電動二輪車

3万店の販売網を活用し
オフライン・オンライン融合の
顧客接点

EVラインアップ拡充の進捗

2024年10月
インドネシア



CUV e:

交換式バッテリー搭載



ICON e:

固定式バッテリー搭載

2024年11月
インド



ACTIVA e:

交換式バッテリー搭載



QC1

固定式バッテリー搭載

EVラインアップ拡充の進捗

Honda Mobile Power Pack e:の展開拡大



EV Fun / EV Urban コンセプトモデル

2024年 11月 EICMA 2024 (イタリア・ミラノ)



EV Fun Concept

Honda

電動二輪 プロダクトブランド

EV Fun / EV Urban コンセプトモデル

2024年 11月 EICMA 2024 (イタリア・ミラノ)



EV Urban Concept

EV顧客接点



ACTIVA e:

Honda
e:SWAP



バッテリー交換ステーションを
ベンガルール、デリー、ムンバイの三都市を中心に展開

EV顧客接点



Existing Red Wing Dealers

SALES & SERVICE
EV NETWORK EXPANSION



Shop In Shop



業界最大の既存販売ネットワークを活かし
サービス・パーツ供給を実施

EVのものづくり展開

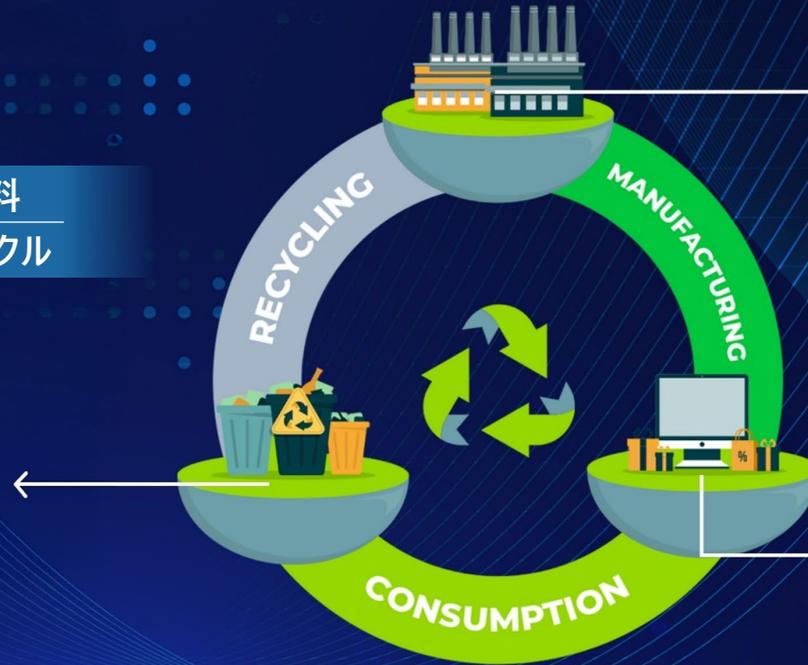
2028年 インドで電動二輪車専用工場を稼働



各モジュール組合せによる多彩なモデルを生産

リソースサーキュレーションの取り組み

使用済みMPPの原材料
貴金属等の素材をリサイクル



MPP
BaaS + 電動二輪車



使用済みMPP
電力不安定地域および
非電化地区での給電事業に活用

O M C
Power, Everywhere



循環型バリューチェーンの構築に取り組む

* MPP = Honda Mobile Power Pack e:

* BaaS = Battery as a Service

Hondaの価値提供の根幹



「尊い命を守る安全を達成する」

「地球環境への負荷を無くす」

安全への取り組み

安全教育活動



エアバッグ



先進ブレーキ



灯火器

ICE進化への取り組み

地域特性を考慮した CO₂排出量削減



燃費改善とフレックスフューエル燃料対応

脱炭素化への取り組み

Honda 熊本製作所



メガソーラー



リチウムイオン蓄電池設備
(コンテナシステム)

二酸化炭素排出量
実質ゼロ

Carbon
Neutrality

Triple Action
to ZERO

Clean
Energy

Resource
Circulation

カーボンフリーエネルギー
活用率100%

サステナブルマテリアル
使用率100%

モトホンダ・ダ・アマゾニア



マナウス工場 (ブラジル)

大型FUNモデル



樹脂部品へのサステナブルマテリアル適用

HONDA
The Power of Dreams

How we move you.
CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT



HONDA
The Power of Dreams

How we move you.
CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT